

二〇〇九年 春闘 民放労連・九州地連産別統一要求書

本労働組合は、二〇〇九年春闘において、民放労連・九州地連の統一要求として、次の九項目を決定しましたので、ここに提出します。

【民放労連統一要求】

- 一 視聴者、労働者の犠牲なきデジタル化の実現を求める要求
 - ① 視聴者に放送を通じて説明責任を果たすこと。
 - ② デジタル化を理由に放送労働者に犠牲を転嫁しないこと。
 - ③ (政府・総務省への要求)「地デジ離民」を発生させることのない救済策を早期に確立し、アナログ放送終了に向けての国民の合意形成をはかること。
- 二 派遣法をはじめ、労働法制の改正を求める要求
 - ① 政府に派遣法をはじめ労働者保護のための労働法制へ抜本改正を求めること。
 - ② (政府・厚生労働省への要求) 派遣法をはじめ、労基法、最賃法などの抜本改正を実施すること。
- 三 成果主義賃金制度の導入・拡大を許さない要求
 - ① 成果主義賃金制度の導入・拡大をしないこと。
 - ② すでに成果主義賃金制度が導入されている職場では、縮小・撤廃すること。
- 四 朝日放送SE争議の早期全面解決を求める要求
 - ① 朝日放送は、安部昌男君をSE職場にただちに就労させること。
 - ② 会社は朝日放送のSE争議解決を朝日放送に働きかけること。

【民放労連九州地連統一要求】

- 一 非正規雇用の首切りを許さず、更なる雇用の多様化を阻止する要求
 - ① 派遣切りなど、非正規雇用の首切りをしないこと。
 - ② 新たに派遣労働者を受け入れるときは、労働組合との事前協議を行うこと。
 - ③ すでに派遣労働者を受け入れている場合についても、改めて労働組合と協議すること。
- 二 成果主義新人事・賃金制度の導入阻止に関する要求
 - ① 会社は、あらゆる成果主義新人事・賃金制度を導入しないこと。
 - ② 既に成果主義新人事・賃金制度が導入されている会社では、縮小・撤廃すること。
- 三 長崎ビジョン争議の早期全面解決を求める要求
 - ① 長崎ビジョンは、これまでの数々の不当労働行為を謝罪すると共に、労働条件労使対等決定原則に基づく誠意ある交渉を行うこと。
 - ② 会社は、株式会社長崎ビジョンに対し、地労委争議の解決と長崎ビジョン労組との誠実な団体交渉を行うよう働きかけること。
- 四 安易な経費削減を許さず、視聴者に届ける「放送の真」を守る要求
 - ① 不況・業績悪化などの理由で、番組制作費を削減しないこと。
 - ② 不況・業績悪化などの理由で、人員及び人件費を削減しないこと。
- 五 構内労働者の最低賃金制度を確立するための要求
 - ① 構内労働者の生活を守るため、最低賃金制度を設けること。
 - ② 最低賃金は時給十二百円以上、日額一万円以上、月額二五万円以上とすること。

二〇〇九年 二月二十五日

日本民間放送労働組合連合会
九州労働組合連合会
執行委員長 宮崎 敬嗣

民放労連
組合印
映像労働組合

執行委員長 田中 孝

株式会社TBS映像

取締役社長 植栗哲朗 殿